

2024年度事業計画

(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

I. 2024年度事業方針

昨年度(2023年度)につきましては、コロナ感染が収束に向かう様相を示したことを受け、政府が5月8日には感染法上の位置づけを季節性インフルエンザと同じ5類に移行するなど明るい兆しを見せた一方で、エネルギー価格の高騰、広範な資材に及びインフレの進行、更には半導体関連の納期遅延が収束しないことに加え、再生可能エネルギー施設の建設に伴い多量の資機材が必要なためか、新たに、電線・ケーブル類の納期遅延が突発的に発生するなど、発変電技術研究会会員各社が担当する電気所での業務にも多大な影響がありました。会員各社の研究会活動へのご協力により事業計画のほぼ全てを円滑かつ順調に進めることができました。中でも、パートナーシップ構築宣言の実践を目指す関西電力送配電様並びに関西電力様との間で、持続可能な施工体制実現に向けた労務者単価の見直しなど、発受注者一体となった前向きな議論が始まったことを、大変嬉しく思っています。この議論がエポックメイキングとなり、今後の電力業界の発展に繋がる有意義な取り組みとなるよう引続きのご尽力をよろしくお願いいたします。このような取り組みを実践して頂いた関係者の皆様に対しまして、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

2024年度に入り、半導体の納期遅延を考慮した施工納期をお客様自ら設定されるなど、半導体不足の影響は小さくなりつつあるように感じられる一方、昨年9月末に高値を記録した原油価格がその後に下落傾向に転じたものの、金融緩和による影響が予想される米国経済や減速傾向が目立ち始めた中国経済の先行きが不透明な中で、2024年度の原油価格動向は予測し難いものとなっています。加えて、ウクライナや中東での戦争も終息する気配を見せないため、原油価格に連動したエネルギー価格の動向は大きな不確実性を含んでいるとの見方が主流となっています。また、国内物価については、低下傾向を示しているものの、依然2%を上回るレベルにあり物価上昇幅は減少しても上昇そのものは続くとの予想となっています。前年に続き2024年度も工事施工に必要なエネルギーや資機材の価格高騰など、当会にとって厳しい状況が続くと考えられます。

また、2019年から始まった働き方改革の一環としての「時間外労働の上限規制」が、5年間の適用猶予期間を経て、本年4月1日より建設業界にも適用開始となりました。建設業界は、少子高齢化に伴う技能労働者不足や若手の離職増加に伴う技術継承の困難化など課題が山積みとなっていますが、このような状況下

で、この時間外規制を遵守していくためには建設現場での生産性向上や DX 推進など現場を変えていく努力が必須となっています。また、上限を超える時間外は即法令違反となるため、現場施工への細かな目配りが管理側に求められるようにもなりました。

更に、昨年 4 月 1 日から導入された「レベニューキャップ制度」と呼ばれる新託送料金制度の下で、効率化を進め託送料金の維持低減を目指すため関西電力送配電様は「カイゼン活動」を広範囲に進めていく予定であり、この活動により会員各社が担当する電気所での業務は様変わりする可能性があります。

このように、当会を取り巻く状況は常に変化しており、2024 年度も厳しい状況は続きますが、こうした状況下でも、会員各社が法令を遵守しながら現場でやりがい感を持ち業務を遂行できるよう当会として最大限の努力をして参ります。当会においては、安全性の確保や、働き方改革の推進、入札制度のあり方、適正な工事費の確保、技術力の維持向上に欠かせない工事物量の平滑化を重要課題として関西電力送配電様並びに関西電力様と議論を進めて参ります。また、関西電力送配電様並びに関西電力様が、カイゼン活動などの効率化取組みを加速される中でも、当会の意見が確実に反映されるよう、事前に意見交換の場を設けるなど積極的な働きかけを行うとともに、相互の信頼感の醸成にも取り組んで参ります。

こうした取組みを推進するため以下の活動を展開します。

- 1 - (1) 関西電力送配電(株)並びに関西電力(株)とのコミュニケーション
(2) 会員会社との懇談会
(3) 工事量平滑化および将来の施工力確保
(4) 当研究会の共通課題の検討
- 2 - (1) 技術講演会・技術研修会・安全教育の実施
(2) 合同研修および関西電力送配電(株)品質協議会活動への参加
(3) 技術提案の活性化と提案事例等の情報提供
(4) 会員各社の技術・教育ニーズ調査
- 3 - (1) 関西電力送配電(株)並びに関西電力(株)安全衛生推進活動との連携強化
(2) 現場安全コミュニケーションの実施
(3) 安全・衛生標語の募集とポスターの作成・配布
(4) 安全衛生管理資料の配布
(5) 関西電力送配電(株)並びに関西電力(株)からの災害情報周知
(6) 関西電力(株)全社安全衛生大会への参加
(7) 関西電力(株)水力電気部門及び関西電力送配電(株)変電制御部門の安全衛生推進会への参加
(8) 重篤災害撲滅に向けた更なる安全対策への対応